

# 交通バリアフリー教室 in 水戸市立渡里小学校

茨城運輸支局では、令和5年10月13日（金）に水戸市立渡里小学校の5年生94名を対象に「交通バリアフリー教室」を開催しました。当日は、茨城交通株式会社のノンステップバスを使用して、車いすを使った乗降・介助体験を実施しました。体験を通じて、車いすを使用している方の大変さと手助けする大切さを学びました。

## 【開催概要】

日時：令和5年10月13日（金）9:30 ~ 12:05

場所：水戸市立渡里小学校

参加者：5年生 94名

主催：茨城運輸支局、水戸市

協力：(公社)茨城県地方自治研究センター 研究員 有賀絵理氏 [講師]、  
(一社)茨城県バス協会、茨城交通(株)

## 【プログラム】

オリエンテーション

車いす体験 / 介助体験

グループ発表

(体験してわかったこと、難しかったこと、良かったこと)

まとめ



## 参加者の感想

- ・車いす体験をして、バスの乗ったり降りたりする時が少しこわかった。
- ・介助者やお客さんが支えてくれたので安心して車いすに乗ることができた。
- ・車いすの人の気持ちがわかったので、これから手伝いをするときに、この経験が役立つと思います。
- ・自分が介助者だったら色々やることがあるので、とても大変だなと思った。
- ・周りの人の気遣い・協力が大切だと思いました。
- ・地面が砂利で車いすが動きにくく大変だったけど、声かけの大切さを学べた。
- ・「お手伝いしますか？」というやさしい気持ちが大切だと思いました。
- ・車いすの人を見かけたら、声かけをするようにしたいです。



車いす体験



車いす体験



グループ発表